



しょくいく 食育だより

向陽台小学校 栄養教諭
令和6年5月

ご入学、ご進級おめでとうございます。食育だよりでは、子どもたちやご家庭にお伝えしたい「食」に関する情報を発信していきたいと思います。
今年度もよろしくお願いいたします。

「食育」とは？

「食育」は、知育、徳育、体育の基礎となるべきものとされています。給食はもちろん、学校生活における様々な活動を通して、子どもたちが望ましい食習慣や食に関する知識を身につけられるように「食育」を進めていきます。



学校給食の目標

学校給食は、学校給食法で定められた7つの目標を達成するために、献立の作成や給食時間の指導などを行っています。

① 健康の保持増進をはかる

適切な栄養を摂取し、健康な体をつくる

② 望ましい食習慣を身に付ける

食事について正しい理解を深め、望ましい食習慣を身につける

③ 社会性を身に付ける

食事のマナーや、学校生活の楽しさを学ぶ

④ 生命及び自然を尊重する

食べ物や自然に感謝し、大切にすることを学ぶ

⑤ 感謝の心をはぐくむ

たくさんの人々のおかげで食事ができることを学び、感謝する

⑥ 食文化を知る

自分の住んでいる国や地域、その他の国や地域の食文化を学ぶ

⑦ 食品の生産・流通・消費について知る

食品の生産・流通・消費について正しい知識を学ぶ



～おいしく！安全に！楽しく！安心して！しっかりと！～

向陽台小学校長 澤口雅彦

今年度の給食指導が始まるにあたって給食指導の在り方を今年度改めて見直し7つの目標を達成させるための手だてについて見直しました。そこで給食指導において大切にしたいことを共有しておきたいと思います。

①おいしく食べる

食事のマナーを守って食べることや食に関する学びも大切です。給食センターと連携してセンターからの出前授業や献立表も活用し食育を進めていきたいと思っています。

②安全に食べる

食物アレルギーに関しても多くの職員で情報を共有しながら安全に食べられるように取り組んでいます。日常においてはマスクの着用は各児童の判断になりますが、給食の時にはすべての児童がマスクを着用しています。インフルエンザなどの感染症がはやっているときには、それに対応した指導もしようと考えています。

③楽しく食べる

コロナ禍においては、飛沫感染予防を最優先にし、前向きに静かに食べる指導をしてきました。しかし、班で楽しく食べる経験も大切に思っています。給食の時間は、児童の社会性を育むにもよい機会であるとも考えています。6年生以外の児童は班で食べることを経験していません。友達と楽しい食事の時間を共有することの良さも知ってほしいと思います。

④安心して食べる

いまま、マスクを外すことに抵抗を感じる児童も多くいます。また人と一緒に食べることでさえ抵抗を感じる児童もいる状況です。その児童たちにも安心して食事の時間を楽しく過ごしてほしいと考えています。

⑤しっかりと食べる

児童の給食における食べ残しも多くあります。素早く給食の準備をして食事の時間を十分にとることや、会話を夢中になって食事が進まない児童への対応として食べることに集中する時間の確保もしています。

子どもたちにこのような給食の時間を過ごすことができるようにご家庭とも協力しながら給食指導を進めていきたいと考えています。

また、「給食に不安を持っています。」「班で食べさせてあげたいです。」「食事が進まないです。」「アレルギー食品が混入することが心配です。」「インフル流行ってますか。」など様々な声を学校は聞く機会があります。ご家庭の様々なご意見も参考にしながら、なにより児童の気持ちを大切に指導してまいります。